

# ひしもにた

## 議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



新成人たち



実行委員と当選者

### あなたと議会を結ぶ

### 確かな情報と信頼

年頭のあいさつ	2
12月定例会	3
委員会報告	4~7
広域圏NEWS	7
町民の声	8



# 謹賀新年



新年明けましておめでとう  
ございます。

輝かしい平成二十六年  
の新春を皆様とともに迎  
えることができましたこ  
とはなによりの慶びであ  
ります。

本町の人口減少や高齢  
化になかなか歯止めがか  
からない状況ですが、本  
年は「全国ネギサミット」  
の開催がされる予定で  
す。また「荒船風穴」を  
含む富岡製糸場と絹産業  
遺産群の世界遺産登録に  
期待が膨らむところであ  
ります。

特に、最近では若者の  
様々なイベント企画があ  
り、活力あるまちづくり  
への取り組みへとつなげて  
いけるようにし、安心し  
住みやすい町へとアピ  
ルして少しでも定住化が

促進されることを望みま  
す。

新しい年がこうした  
チャンスを活かすために  
町民皆様のご協力をいた  
だき、来訪者への「おも  
てなし」の心を盛り上げ  
ていき、町民・行政・議  
会と団結していくために  
大変微力ではありますが  
努力して参りたいと思  
います。

皆様方のご理解とご協  
力を心より宜しく願  
い申し上げます。

議長 佐藤公夫

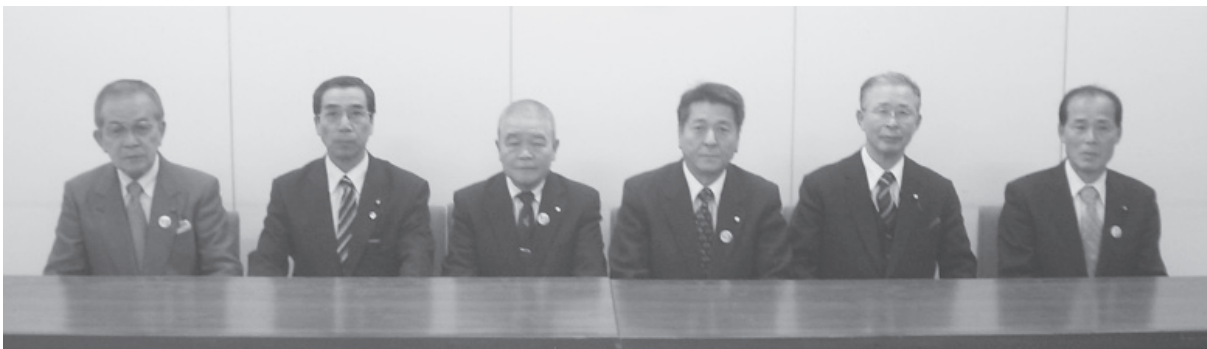


## 総務常任委員会



堀口博志委員 岡田武二委員 佐藤勇二副委員長 高瀬政信委員長 島崎紘一委員 千野榮治委員

## 社会経済常任委員会



佐藤公夫委員 岩崎正春委員 矢島榮一副委員長 原 秀男委員長 木暮弘元委員 永井正之委員

〔公職選挙法の定めるところにより、議員の年賀状の差し出しは、禁止されております。  
この紙面をもちまして、ごあいさつに代えさせていただきます。〕

# 一般会計補正予算など可決

## 12月 定例会

第4回定例会は、12月5日から13日までの9日間の会期で開かれました。本定例会は、報告1件、平成25年度一般会計補正予算を含む、議案12件（内予算関連5件）上程審議され、すべて原案どおり可決されました。

人権擁護委員候補者の推薦  
について

全会一致で同意

佐藤唯詞・島崎孝一氏の  
再任に同意いたしました。

### ◆一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ6,576万円を増額し、予算の総額を50億3,601万7千円としました。

### ◆簡易水道事業特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ170万8千円を追加し、予算の総額を1億9,048万3千円としました。

## 審議結果一覧

人権擁護委員候補者の推薦について	同意
人権擁護委員候補者の推薦について	同意
平成25年度下仁田町一般会計補正予算（第4号）	全会一致
平成25年度下仁田町ガス事業会計補正予算（第3号）	全会一致
下仁田町税条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町体験交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町ガス供給条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町子ども・子育て会議の設置に関する条例	全会一致
平成25年度西部簡易水道浄水場改修工事請負契約の変更について	全会一致
平成25年度下仁田町一般会計補正予算（第5号）	全会一致
平成25年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成25年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成25年度下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成25年度下仁田町ガス事業会計補正予算（第4号）	全会一致

# 予算決算特別委員会報告

## 平成25年度

### 下仁田町一般会計補正予算について

【歳入】

Q 財政調整基金1, 565万円を繰り入れて  
いるが充当先事業はど  
こか。

A 財政調整基金は、一  
般財源ですので、歳出  
から歳入等特定財源を  
差し引き、不足分を基  
金を取り崩し充当して  
おります。特定事業へ  
の充当ではなく広く全  
体の事業に充当してお  
ります。

【歳出】

Q 住民センター建設事  
業について。

A 緑ヶ丘区公会堂トイ  
レの水洗化改修工事の  
補助金です。



緑ヶ丘公会堂

Q 出張所費の財源更正  
について。

A 特定財源である戸籍  
等の発行手数料の余剰  
分を西牧出張所費に充  
当したいとするもので  
す。

Q 交通安全対策費の減  
額理由について。

A 交通指導隊員の減に  
よるものです。現在隊  
員11名で、年に30日程  
度の出勤。報酬は、隊  
長14万円、隊員10万円  
です。報酬の見直しは  
考えていない。

Q 児童福祉総務費 児  
童手当の説明を。

A 支給人数の増による  
ものです。

Q 出生の増か。

A 出生のみではなく転  
出、転入等の人口の異  
動です。

Q 額は。

A 0歳から3歳の誕生  
月まで、15,000  
円。3歳以上小学校修  
了までの第1子、2子  
は、10,000円。

3歳以上小学校修了ま  
での第3子以降は、1  
5,000円。中学生  
は全て、10,000  
円です。0歳児以上中  
学校修了までの特例給  
付は、5,000円で  
す。

Q 保健衛生総務費委託  
料について、減額に  
なっているが、検診を  
する人が年々減ってい  
るといふことか。

A 後期高齢検診につい  
ては、受診者が688  
人で実績に伴う減額で  
す。75歳以上が対象で、  
年々高齢化が進み、会  
場に来られない人が増  
えているのではないかと  
思われます。

Q 保健予防費委託料の

減額理由については。

A 子宮頸がんの積極的  
勧奨を控えるという国  
の方針が出たために、  
その後の接種者が1名  
で約70万円の減額。ポ  
リオについては、保護  
者の意向で、四種混合  
を接種する児が多いた  
め約60万円の減額。ま  
た、日本脳炎について  
は、個別接種を予定し  
ていましたが、集団接  
種になったため約10  
0万円の減となっております。

Q 子宮頸がんの予防接  
種は、今後どうなるの  
か。

A 国の方針が変わるま  
で、積極的勧奨は控え  
希望者には受けていた  
だきます。

Q 農業総務費 生活改  
善センター運営費増の  
内容は。

A 小坂生活改善セン  
ター浄化槽漏水補修工  
事費です。

Q 管理について今後地  
区では受けられないと



小坂生活改善センター

A 先日、大平区長及び東野牧区長が来庁され課長とお話しを伺いました。

現在、地区毎に、集会所が設置され、地区

Q 利用状況は。

A 平成24年度は、個人等使用4件、町関係が、選挙・健康診断・介護

Q 建物も大分老朽化している状況で、今後この施設を町はどのように考えているか。

A 来年度については町

Q (ふるさとセンター費)文化財保護調査費について。

A 荒船風穴の駐車



整備中の荒船風穴

Q 観光費の内「観光宣伝」委託料200万円について。

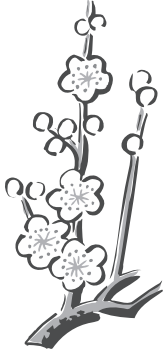
A 観光施策のコンサルテイング委託料です。上野村を手掛けたことのある方をお願いする予定です。観光の分野も「荒船風穴」「ジオパーク」「荒船の湯」など複雑多岐にわたっておりコンサルをお願いする予定のために計上しました。

Q 公債費利子の減額補正理由は何か。

A 平成15年の借入れ分が15年経過、見直しにより1・2%が0・5%に変更となったため。元利均等払いのため、元金が若干増となっている。

Q 公債費利子の減額補正理由は何か。

A 平成15年の借入れ分が15年経過、見直しにより1・2%が0・5%に変更となったため。元利均等払いのため、元金が若干増となっている。



荒船風穴駐車場予定地

# 平成25年度

## 下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算について

### 【歳入】

Q (一般会計繰入金)

について、40万円を繰り入れているが、西部浄水場改修工事等で費

用が増大しているが、

地域の元気臨時交付金

の充当はできないか。

A 簡易水道特別会計へ

の繰出しについては、

国の繰出し基準により

支出しております。今

年度については、簡易

水道統合推進費等を含

め3,603万円を繰

出ししておりますの

で、地域の元気臨時交

付金の充当は難しいで

す。



西部簡易水道



西部簡水計装版

# 社会経済委員会視察報告

11月30日 ねぎサミット視察

## ねぎを特産とする全国12府県17市町村集合

全国ねぎサミット2013が茨城県坂東市で開催されましたので、下仁田町できたる平成26年11月に、開催されるので参加自治体・生産者の様子を肌で感じるために視察を行いました。



ネギサミット

群馬県町村議会議長会研修会

平成25年10月24日

群馬県町村議長の研修が吉岡町文化センターで開催されました。

「町村議会に期待する」と題して講演をされた。



議員研修

ました。東京大学大学院法学政治学科教授 金井利之、岩手県大槌町 総務部長 平野公三、あの東日本震災津波から2年6か月、その経験と教訓を語り継ぐ震災の悲惨さ、津波の恐ろしさについて実体験に基づいて貴重な講演をされました。



瓦礫分別の様子



講演会の様子

富岡甘楽地方議会議員連絡協議会視察研修  
平成25年11月11日実施  
富岡市甘楽郡の市町村議会議員が隔年ごとに視察を行っております。今年度は、視察の年にあたり、宮城県東松島市の「被害状況からの復興状況へ」の視察を行いました。

### 広域ニュース

12月20日 富岡甘楽広域圏振興整備組合議会開催される。

下仁田町議会議長の佐藤公夫氏が副議長となりました。

平成24年度決算認定される。

補正予算提案議決される。3,712万円増額され17億2,351万円となる。

主な内容は、消防車の購入です。その他、3名の公平委員が選任にされました。

甘楽西部環境衛生施設組合甘楽西部環境衛生施設組合議会定例会が12月24日に開催されました。

◆ 甘楽西部環境衛生施設組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例  
・ 25年度補正予算(第2号)

全会一致で可決

来庁期日	視察者名	視察項目
7月11日	群馬県片品村議会	木造校舎
8月23日	新潟県津南町議会	下仁田ジオパーク
10月22日	静岡県沼津市議会	空き家に対する条例について
11月7日	滋賀県農水常任委員会	有害鳥獣対策
11月14日	岩手県二戸市議会	スクールバスの混乗化



「昨年、下仁田町にたくさんの方が視察に訪れました。」

# 町民の声

下仁田町商工会 青年部長

今井 勝則 さん

下仁田町、町議会そして町民の皆様には日頃より商工会青年部活動におきまして、ご理解、ご協力、ご指導を賜りまして誠にありがとうございます。

私たち商工会青年部は二十一世紀の町商工業の担い手としての後継者の育成を図る為に様々な事業、イベント等に積極的に参加し部員個々の資質の向上を目指し日々活動

させている。この近年、事業やイベント等が多く部員の負担になることも多くなってきた。現在の状況ですが、楽しみながら、一つの事を力を合せて完成

させるという満足感・達成感は何とも言い難いですがすがしい気持ちにさせてくれます。最近では下仁田ねぎ農業体験・アピール事業として下仁田小学校の児童の皆様にもねぎの植え替え、収穫を体験してもらいました。

最後にありますが、我々商工会青年部は家業の発展と活力ある生き生きとした下仁田町を創り出すために町議会・町民の皆様と連携しながら事業等を進めていきますので、これからも商工会青年部活動のご理解・ご協力を宜しく願います。



小学生による下仁田ネギ掘り

できない良い体験ができたと思えます。また十月に行われた県青年部野球大会では野球経験者がほとんどいない中、見事に第三位と素晴らしい結果になりました。こんな結果を残せるのも日頃から青

年部活動で養った努力や協力・結束力という力が集まり『絆』になったからだと思っています。この『絆』をより一層深めるために青年部一丸となって活動していきたいと思えます。



ほたる山イルミネーション



議場での演奏

## 議場に響く温かな音色

下仁田町福祉作業所の通所者とスタッフ13名がつくるバンドが、議場で演奏しました。

「ふるさと」「水戸黄門」など7曲を、ドラムやギターなどで奏で、場に温かい音色と歌声を響かせた。楽器の練習を訓練に取り入れており、社会と交流する機会を持つとうと、議会と協力し毎年議場で演奏を行っています。

## 編集室から

9月定例会において委員会役員構成が変わり、今回が2度目の広報編集となります。

今回は平成25年第4回定例会の主な内容について編集しました。

内容については、分かりやすい編集を心がけますが、ご意見等お寄せ下さい。

- 広報発行特別委員会
- 委員長 永井正之
  - 副委員長 千野榮治
  - 委員 原 秀男
  - 岩崎正春
  - 高瀬政信
  - 佐藤勇二

